

令和元年度 青森支部保険者機能強化予算の執行状況について

令和元年度 青森支部医療費適正化予算について

分野	区分	取組名	予算額 (単位:千円)	精算額 (単位:千円)	残額 (単位:千円)	実施状況及び残差理由
医療費 適正化 対策	企画部門 関係	「ジェネリック医薬品希望」意思表示 付きお薬手帳カバーの作成業務	5,274	3,764	1,510	【実施状況】 お薬手帳カバーを作成し、アドバイザー薬局465件発送。(8月中旬) 残予算にて医薬品実績リストを作成し見える化ツールに同封し薬局向け586件発送。 (2月下旬) 【残差理由】 一般競争入札により当初予算より安価に実施できたため。
		院外処方箋 F A Xコーナーにおける 薬剤師会との連携	1,080	0	1,080	【実施状況】 上記で作成したお薬手帳カバーを院外処方箋 F A Xコーナーを運用する地域薬剤師 会あて送付。(10月中旬) 【残差理由】 ジェネリック医薬品使用促進の広報手段として上記ツールを活用し実施できたため。
		地方自治体や関係団体と連携した 健康宣言事業にかかる広報	346	346	0	【実施状況】 県や経済5団体の後援名を依頼した健康宣言の新パンフを作成し、令和2年度 健診案内に同封し発送。(3月中旬)
		国保連や地元大学と連携した 医療費等の共同分析と広報	636	0	636	【実施状況】 青森県立保健大学大学院の大西基喜教授と、青森支部の健康・医療情報分析アド バイザー業務契約を締結。(2月) 【残差理由】 医療費等分析についてアドバイスをいただく予定となっていたが、新型コロナウイルス感染 症の影響により、日程調整ができなかったため。
	業務部門 関係	県内の医療機関に対する保険証の 適切な使用を啓発するポスターの配布	443	431	12	【実施状況】 ・保険証の適切な使用を啓発するポスターを作成し、県内1,923の保険医療機関及 び薬局へ設置依頼。(6月下旬) ・残予算にて限度額認定証普及啓発チラシを作成し支払基金を通じて県内の保険医 療機関及び薬局へ送付(6月、2月) 【残差理由】 見積合わせの実施によりポスター作製について当初予算より安価に実施できたため。
	合計		7,778	4,540	3,238	

(注) 上記の表の予算額、精算額及び残額は千円未満を切り上げて表示しているため各項目の合計額や差額が異なる場合がある。

令和元年度 青森支部医療費適正化予算について

分野	区分	取組名	予算額 (単位:千円)	精算額 (単位:千円)	残額 (単位:千円)	実施状況及び残差理由
広報、意見 発信	紙媒体による 広報	納入告知書同封チラシの作成	1,198	589	609	【実施状況】 令和2年2月 本部提供による保険料率の広報を除き支部にて毎月作成。 残予算で「上手な医療のかかり方のポスター」を関係団体に送付。(3月) 【残差理由】 一般競争入札により当初予算より安価に実施できたため。
		健康づくり事例集の作成	324	66	258	【実施状況】 好事例集の特集を県内から北海道・東北ブロックの事業所に変更し、健康づくり 好事例集を作成(3月) 【残差理由】 宮城支部にて取りまとめた原稿の提供があり当初予算より安価に実施できたため。
		健康推進パンフレットの作成	195	104	91	【実施状況】 支部保健事業、インセンティブ制度を紹介したパンフレットを作成し、自治体の窓 口に設置依頼のほか、八戸の健康イベントで配布(9月) 【残差理由】 見積合わせの実施により当初予算より安価に実施できたため。
		職場の健康づくり宣言 パンフレットの作成	660	244	416	【実施状況】 県や経済5団体の後援名を依頼した健康宣言の新パンフを作成し令和2年度 健診案内に同封し発送(3月中旬) 【残差理由】 一般競争入札の実施により当初予算より安価に実施できたため。
	その他の 広報	新聞広告(地方紙)による 協会けんぽ青森支部の広報	284	120	164	【実施状況】 地方紙にジェネリック医薬品の使用促進について4回広報を実施。 健康宣言事業及びインセンティブ事業の紹介。 【残差理由】 セット掲載により当初予算より安価に実施できたため。
	計		2,661	1,122	1,539	
医療費適正化予算 合計			10,440	5,662	4,776	

(注) 上記の表の予算額、精算額及び残額は千円未満を切り上げて表示しているため各項目の合計額や差額が異なる場合がある。

令和元年度 青森支部保健事業予算について

分野	区分	取組名	予算額 (単位:千円)	精算額 (単位:千円)	残額 (単位:千円)	実施状況及び残差理由
健診関連経費	集団健診	①ショッピングセンターにおける「まちかど健診」(特定健診)の実施 ②集合バス健診の実施	2,686	2,227	460	【実施状況】 ①まちかど健診については、44,769名に案内を送付し、25回実施（2,080名参加）。 ②集合バス健診については、1,076事業所及び被扶養者2,582名に案内を送付し、2回実施。 【残差理由】 まちかど健診について、実施回数を予算積算時の見込みより増やしたものの、会場費が安価に抑えられたため。また、集合バス健診の案内件数が予算積算時の見込みより少なく、案内チラシ等の調達額が見込みより少なかったため。
	事業者健診の結果データの取得	①事業者健診データ取得勸奨業務 ②事業者健診データ提供に係る委任状取得経費（※）	5,142	3,560	1,582	【実施状況】 ①事業者健診データ取得勸奨業務の外部委託において、勸奨文書を999件送付し、同意書324件、健診結果データ1,012件を取得。 ②健診実施医療機関において事業者健診データ提供に係る委任状を13件取得。 【残差理由】 事業者健診結果データ取得勸奨業務について、一般競争入札により安価な金額で調達できたこと、及び健診結果データの取得件数が予算積算時の見込みより少なかったため。
	健診推進経費	①生活習慣病予防健診（A） ②事業者健診データ取得（B） ③特定健診（C）	7,337	1,482	5,855	【実施状況】 ①生活習慣病予防健診については、通年の施策において3機関、閑散期（12～2月）の施策において契約する5機関すべて、②事業者健診データ取得については3機関、③特定健診（集団健診）については1機関において目標値を達成し、推進経費を支払。 【残差理由】 予算積算時の見込みを実績が下回ったため。
	保健指導推進経費	①「前年度実績の超過分」を報奨金対象とする実施機関（※） ②新規契約または前年度実績60件以下のうち、当年度実績が61件以上の実施機関（※）	1,070	67	1,003	【実施状況】 ①前年度実績の超過分を報奨金の対象とする実施機関について、1機関に対して推進経費を支払。（6機関中1機関のみ前年度実績を超過） 【残差理由】 予算積算時の見込みを実績が下回ったため。
	健診受診勸奨等経費	①新規適用事業所宛の生活習慣病予防健診チラシ作製 ②任意継続加入者への健診案内 ③郵送型血液検査サービスを利用した特定健診デビュー年齢対象者への受診勸奨案内 ④平成32年度健診案内に同封するチラシ作製 ⑤特定健診受診勸奨用チラシ作製 ⑥かかりつけ医と連携した未受診者対策	4,842	3,012	1,830	【実施状況】 ①②④⑤については、チラシ等を作製し、活用。 ③郵送型血液検査サービスを利用した特定健診デビュー年齢対象者への受診勸奨案内については、外部委託により、964件の案内及び80件の検査キットを送付し、67件のデータを受領。 ⑥については未実施。 【残差理由】 チラシ等の作製については、予算積算時の見込みより調達数量を削減したこと、及び見積もり合わせにより、見込みよりも安価な金額で調達できたため。 ③については、企画競争による随意契約だが、予算積算時の見積価格よりも安価な提案であったため。

（※）令和元年度において追加措置された保健事業に係る予算項目

（注）上記の表の予算額、精算額及び残額は千円未満を切り上げて表示しているため各項目の合計額や差額が異なる場合がある。

令和元年度 青森支部保健事業予算について

分野	区分	取組名	予算額 (単位:千円)	精算額 (単位:千円)	残額 (単位:千円)	実施状況及び残差理由
保健指導 関連経費	保健指導 利用勧奨 経費	特定保健指導を勧奨するための 記録票等の作成	478	61	417	【実施状況】 生活記録票及び記録票保管用袋を作成し、活用。 【残差理由】 予算積算時に予定していた帳票等のうち、前年度の残があったものについて作成を見送ったため。
	保健指導に 係る事務	①医師謝金 ②保健指導用データ等送料 ③保健指導用パンフレット作成等経費 ④保健指導用事務用品費 ⑤保健指導用図書購入費 ⑥公民館等における特定保健指導 ⑦保健師募集広告	609	342	267	【実施状況】 ④保健指導用の訪問鞆及びそのダイヤル鍵を購入。 ⑥サンロード青森において特定保健指導を実施。 ⑦保健師募集広告を実施。 (①医師謝金は医師の助言が必要な案件がなかったため未実施。③⑤パンフレット及び図書の購入なし。) 【残差理由】 ②保健指導用データ等送料が予算積算時の見込みより少額の執行であったため。また、パンフレット等、見積積算時に購入等を見込んでいたが必要性を精査し、購入を見送ったものがあるため。
	保健指導 委託	中間評価時の血液検査費	3,900	2,343	1,557	【実施状況】 716名に対して血液検査を実施。 【残差理由】 実施件数が予算積算時の見込みを下回ったため。
重症化 予防対策	未治療者 受診勧奨	未治療者受診勧奨	216	116	100	【実施状況】 未治療者受診勧奨のパンフレットを購入し、活用。 【残差理由】 既製のパンフレットの中から選考し、予算積算時の見込みより安価なパンフレットを購入したため。
	重症化予防 事業	重症化予防対策	80	9	71	【実施状況】 糖尿病の重症化予防のパンフレットを購入し、活用。 【残差理由】 既製のパンフレットの中から選考し、予算積算時の見込みより安価なパンフレットを購入したため。また、糖尿病性腎症重症化予防に係る医療機関への紹介情報提供料を見込んでいたが提供実績がなかったため。(ただし、提供した場合でも医師会の設定により無料となった。)

(注) 上記の表の予算額、精算額及び残額は千円未満を切り上げて表示しているため各項目の合計額や差額が異なる場合がある。

令和元年度 青森支部保健事業予算について

分野	区分	取組名	予算額 (単位:千円)	精算額 (単位:千円)	残額 (単位:千円)	実施状況及び残差理由
その他 (コラボヘル ス等)	コラボヘル ス事業	データヘルス計画の推進 (コラボヘルス事業)	861	115	746	【実施状況】 健やか力推進センターが開催する「健やか隊員育成プログラム」のサポートを実施。 事業所における集団学習を実施し、事業所掲示用の禁煙ポスターを増刷。 【残差理由】 健やか隊員育成プログラムについても予算を積算していたが、協会の負担分が発生しな かったため。また、事業所貸出用の備品については、当初見込みを下回ったため、予算積 算時より少額の執行となったため。
	情報提供 ツール	健康度診断書作製業務委託	330	0	330	【実施状況】 健康宣言をされた事業所の健康づくりのフォローアップや、事業所訪問時の勧奨ツールとし て活用するため、年間を通じて事業所の健康度診断書を発行。 【残差理由】 健康度診断書作製について外部委託を予定していたが、支部独自で作成し事業所へ情 報提供したため。
	その他の 保健事業	①データヘルス計画の実施 (コラボヘルス事業を除く)	4,400	2,889	1,511	【実施状況】 四半期毎の健康報誌を購入し情報提供。健康宣言事業所拡大に向けた文書及び電話 勧奨を外部委託にて実施。(10月から11月) また、健康宣言済み事業所へのアンケート の実施。(10月) 【残差理由】 一般競争入札の実施により当初予算より安価に実施できたため。
		②8020自分の歯を大切に (歯科健診事業に係る委託費)	1,687	680	1,007	【実施状況】 青森県歯科医師会と歯科健診委託業務にかかる契約を締結。(5月) ホームページや 健康保険委員研修会など歯科健診事業の広報を実施、年間で292名が受診。 【残差理由】 歯科健診受診者数が予算積算時の見込者数を下回ったため。
	③関係団体との健康づくり イベント参加(ブース出展)	400	208	192	【実施状況】 八戸市での健康づくりイベントに使用する除菌タオル・音響機器を購入(9月) 【残差理由】 見積合わせの実施により当初予算より安価に実施できたため。	
保健事業予算 合計			34,038	17,106	16,931	

(注) 上記の表の予算額、精算額及び残額は千円未満を切り上げて表示しているため各項目の合計額や差額が異なる場合がある。